

海老名市公共下水道事業経営戦略に基づくモニタリング結果（概要版）【令和7年度決算】

モニタリング実施について

■ 令和6年度に改定した経営戦略において、毎年度、モニタリングとして投資・財政計画の計画値と実績値の比較等による分析・検証を実施するとともに経営目標及び投資目標の達成状況を把握することとしています。

■ これにより、下水道事業の経営状態を多角的な視点で把握することができ、分析結果等を踏まえて今後の健全経営に活かします。

【第6章】経営目標と実績値の比較

■ 経営目標で設定した6項目の全てで計画値を達成

(単位：千円)

指標		目標値	計画値	実績値/達成度	比較
継続性	純利益	100,000以上	297,072	436,652	○ 139,580
	流動比率	100% R10年度末	78.7%	123.1%	○ 44.4%
	年度末現金残高	1,000,000 R10年度末	626,295	918,170	○ 291,875
効率性	経常収支比率	100%以上	110.6%	115.4%	○ 4.8%
	経費回収率	100%以上	114.9%	128.3%	○ 13.4%
健全性	企業債残高	11,500,000 R10年度末	10,782,949	10,411,004	○ ▲371,945

【第7章】投資・財政計画（主な財源【収入】）

■ 財源について、特に数値目標は設定していませんが下水道使用料は計画値を実績値が上回っています。昨年度に引き続き、家事利用の一人当たり排水量が見込みよりも減少していることに留意していきます。

(単位：千円)

項目	計画値	実績値	比較
下水道使用料	1,924,560	1,974,032	49,472
(有収水量)	(16,570,859m)	(16,792,562m)	(221,703m)
他会計負担金	221,981	226,306	4,325
企業債	705,800	622,800	▲83,000
国庫補助金	82,200	149,100	66,900
受益者分担金・負担金	5,181	6,809	1,628

【第7章】投資・財政計画（主な投資【支出】）

■ 投資計画で設定した項目の内、対象箇所なしの項目を除いて概ね計画値を達成

1 水害対策の推進（雨水管きよ等の整備）

(単位：千円)

管理指標	目標値	計画値	実績値/達成度	比較
①都市浸水対策達成率の向上	44.8% R10年度末	44.2%	50.5%	○ 6.3%
投資額	300,000/年	300,000	336,800	- 36,800
(市街化区域における主要な雨水幹線整備事業進捗)	-	-	(88.9%)	-

2 地震対策の推進（管きよ等の耐震化（可とう性継手の設置等））

(単位：千円)

管理指標	目標値	計画値	実績値/達成度	比較
②可とう性継手の設置等	130箇所 R10年度末	26箇所 (52箇所)	73箇所 (105箇所)	○ 47箇所 (53箇所)
投資額	20,000/年	20,000	67,747	- 47,747

※()内はR6からの合計数

3 施設の適切な改築・修繕・維持

(ストックマネジメント計画に基づいた施設の点検・調査、改築・修繕)(単位：千円)

管理指標	目標値	計画値	実績値/達成度	比較
③ストックマネジメント計画に基づいた施設の点検・調査[汚水]	16.0km/年	16.0km	21.5km	○ 5.5km
投資額	40,000/年	40,000	34,829	- ▲5,171

管理指標	目標値	計画値	実績値/達成度	比較
④ストックマネジメント計画に基づいた施設の改築・修繕[汚水]	270.0m/年	270.0m	対象箇所なし	- ※ ▲270.0m
投資額	200,000/年	200,000	-	- ▲200,000

※計画値は事業見通しとして設定しています。R7は調査点検の結果、改築・修繕を要する箇所がありませんでした。

4 生活排水の適正処理（下水道未普及地域の污水管きよ等整備）

(単位：千円)

管理指標	目標値	計画値	実績値/達成度	比較
⑤下水道処理人口普及率の向上	97.00% R10年度末	96.70%	96.64%	△ ※ ▲0.06%
投資額	150,000/年	150,000	218,803	- 68,803

※新市街地編入による先行整備のため、居住開始に伴い普及率の数値は向上していくものと考えています。

モニタリング結果（総括）

■ 経営戦略上の計画値と令和7年度決算における実績値に大きな乖離もなく、また、経営目標を達成し、投資計画も順調に進んでいることから健全な経営状況となっています。